
殺人鬼の憂鬱（二百文字小説）

神村律子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

殺人鬼の憂鬱（二百文字小説）

【Nコード】

N0485P

【作者名】

神村律子

【あらすじ】

怖いのか？ 気持ち悪いのか？ 注意して下さい。

チェンソーの殺人鬼。

彼は血を見るのが大好きで、誰彼構わずその凶器で斬り裂いた。

犠牲者は雄叫びを上げ命乞いをするが、彼は聞かない。

機械油と人間の脂が混じった筆舌に尽くし難い臭いが広がる。

そして彼は返り血を浴び、狂喜する。

ボロ雑巾のようになって倒れる死体。

彼はそれを美しいと感じまた次の生け贄を探した。

ある日、彼は気づいた。

殺したはずの人間が翌日街を歩いている事に。

その街がゾンビの街に変わっている事に。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0485p/>

殺人鬼の憂鬱（二百文字小説）

2010年11月21日18時15分発行